

平成 25 年度 町 政 懇 談 会 記 録

日 時：平成 25 年 6 月 26 日(水)

開 会：午後 7 時 00 分

閉 会：午後 8 時 08 分

場 所：神田小学校体育館

参加者：30 名（男 26、女 4）

- 1 開会（政策課長）（午後 7:00）
- 2 町長挨拶
- 3 町側出席者紹介
- 4 「東員町の財政状況」について説明（財政課長）
- 5 「ごみの減量化に向けて」について説明（環境資源課室長）
- 6 質疑応答

六把野男性…プラスチックごみはどのように処理されていますか？

環境資源課室長…プラスチックごみにつきましては、桑名広域清掃事業組合・リサイクルの森におきまして、収集されたごみを一旦人の手で選別し、異物を取り除いた状態のものを梱包し、リサイクル業者へ引き渡しています。

六把野男性…この資料を今日いただいたばかりで、いざこの場で質問というもなかなか出てこない。できれば、事前に自治会長だけでも配布されれば、ある程度予習ができるし、例えば他の市町の取組みも勉強できると思います。

自治会長だけでも配布していただければと思いますがいかがでしょうか？

政策課長…今日お示しさせていただいている資料を事前に配布させていただくという方法が、皆さんに充分ご理解いただくのにベターであるというご意見をいただきました。

今日お配りした資料、ご説明させていただいた内容でお気

づきの点、ご提案いただけることがございましたら、配布した用紙にお書きいただき、お寄せいただければありがたいです。

環境資源課長…ごみ問題につきましては、今回、各校区を町長も一緒に回らせていただいておりますが、今年度中にあらためまして、各自治会ごとに担当課でおじゃまし、ご説明をさせていただく予定をしておりますので、その際には、本日頂戴したご意見をご参考にさせていただきたいと思っております。

町長…ごみ問題については、各自治会を回らせていただきますが、今ご提案をいただいたことについて、事前に自治会長と打合せを行ったうえで、各自治会の懇談会を実施させていただきたいと思っております。

また、各自治会を回る時には、資料の中でも紹介しております「生ごみ堆肥化検討委員会」の委員の方にも同席いただき、委員の立場からその取り組みについてご説明をしていただく予定でおりますので、よろしく願いいたします。

瀬古泉男性…資料 P15「生ごみ堆肥化のイメージ」の部分で質問いたします。

- 1 ①の専用バケツは、臭いはないのか？
- 2 回収方法が週2回収集となっているが、収集場所は、現在の集積所で考えておられるのか？また、集積所では、生ごみのみ出すのか、それともバケツごと出すのか？

環境資源課長…まず、専用バケツの臭いについてですが、生ごみの入った専用バケツを自宅で3～4日保管いただくことになると思いますが、臭い等については、時季的な条件にも大きく左右され、暑いこれからの季節は、強くなる確率が高いと考えております。また、副資材（モミガラ）の管理が適切にされていれば、臭いについては、かなり改善されると考え

ております。

回収方法につきましては、週2回、専用バケツを現在の集積所へお持ちいただき、集積所に設置させていただく大きなポリ容器に生ごみを移していただき、バケツは各自持ち帰っていただきます。集められた生ごみは、現在と同じように週2回回収させていただく予定です。

また、今年度、実証事業として2自治会を指定させていただき、ご協力いただく自治会、ご家庭につきましては、バケツを配布させていただく予定です。

六把野男性…「生ごみ堆肥化のイメージ」のところで、“完成した堆肥は町内で有効に活用します”とありますが、どういう場所でも有効活用されるのか、たぶん田・畑で活用されるのが多いと思います。場所、考え方を明確に回答願います。

また、もし田畑で有効活用というのであれば、農地を管理している課の方にも来ていただいたほうが良かったのではないかと思います。いかがでしょうか？

環境資源課長…まず1点目としては、ご家庭に還元し、家庭菜園や畑でご利用いただくという方法、その他学校や公共施設でも利用していただけるのではないかと考えております。多くの方に参加いただければ、多くの堆肥ができますので、今後は、田畑で肥料として活用できる成分の調査・研究も重ねていきたいと考えております。

六把野男性…田畑は、どこか決められた場所、計画された場所があれば教えてください。

町長…今、計画している場所はありません。産業課とともにこの肥料を有機農業など付加価値のある農業に利用できないかと考えておりますが、いろいろな成分の研究も進める必要があると思います。

また、皆さんにご協力いただければ、大量の堆肥が集まる

と思いますので、農地と言っても田んぼでの有機農業に取り組んでいただけの方がいないか、というのがこれからの課題になってきます。

今、堆肥化していくという課題をクリアする中で、出たものをどう使うかというのも課題の1つになってきますので、皆さんと相談しながら進めていきたいと思っています。

今のところ明快な答えができないことをお許しいただきたい。

六把野男性… 1 堆肥化事業はどのような組織で実施されるのか？

(収集、堆肥化等作業をどのように運営するのか)

2 事業費、採算性を考慮して実施するものか？

(堆肥の売却益で運営するのか、業者委託によるものか)

町 長 …堆肥化については、収集も含め専門の業者へ委託する必要がある、当然費用が発生します。

生ごみ、雑紙を省いた可燃ごみの処理費用は、5,000～7,000万円の予算が削減できると試算しており、その範囲の中で管理・運営していかなければならないと考えています。

ただ、事業を始める時には、堆肥舎の建設等で一時的な費用はかかるとは思いますが、基本的にはその範囲内で運営する。また、できれば皆さんからお出しいただくごみ処理費用は、減らしていく方向で考えていければと思います。

六把野男性… 先進的に取り組んでいる滋賀県とかでは、資源ごみもそのような組織に預けて、その売上等とトータルで生ごみ処理をしている団体や町の花苗事業で支給されている花壇等の肥料を減らして堆肥に変える等の取組みをしている団体もある。

生ごみの処理費用が減った分でこちらの事業費を賄うというのでは、ひょっとしたら逆転する可能性もあると思うので、そのあたりも考えて進めていただきたい。

7 閉会（政策課長）（午後 8:08）